

# 地域密着型金融の推進に関する 取組み状況について

平成 24 年 11 月  
株式会社 千葉銀行

## 地域密着型金融の推進に関する取組み状況について

ちばぎんグループでは、持続可能な地域社会実現のため、本業をつうじた金融仲介機能の発揮等に加え、誠実かつ公正な企業活動や環境問題など、地域社会を取り巻く様々な課題解決に向けたCSR活動に取り組んでおります。

地域密着型金融の推進は、CSR活動における「本業」及び「地域貢献活動」につながる重要な活動であり、平成24年度上期は東日本大震災からの復興に向けた円滑な資金供給に引き続き取組むとともに、地域活性化に向けた支援など、以下の様々な取組みを実施しました。

### (1) 東日本大震災からの復興に向けた取組み

各種融資制度を活用した円滑な資金供給により被災企業等の事業再生支援を継続して行うとともに、就職セミナーを共催して、千葉県雇用状況改善に向けた支援を行いました。

<平成24年度上期の主な取組み>

#### 債権買取ファンドへの出資をつうじた被災企業の再生支援

県内被災企業等の事業再建に大きな障害となる「二重債務問題」を解消することを目的に設立された「千葉産業復興機構」に対し、中小企業基盤整備機構、千葉県、地元金融機関等と協調して出資を行い、事業者の再生を支援するスキームに参画しております。

東日本大震災復興緊急保証を活用した融資取組み（融資実績：34億円）

東日本大震災被災者支援ローンによる融資取組み（融資実績：8億円）

「がんばろう千葉 就職セミナー2012」の開催

千葉県、千葉労働局、千葉県大学就職指導会との共催で、雇用状況改善を支援しながら千葉県経済の発展に寄与することを目的としたセミナー。（参加企業46社、参加学生412名）

### (2) お客様のライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮

#### 〔創業、新規事業支援〕

創業及び新規事業にかかる資金ニーズへの対応や成長分野関連事業への各種支援を行いました。

#### 〔事業拡大支援〕

成長段階にある企業の更なる飛躍に向け、様々な支援を行いました。

#### 〔経営改善、事業再生支援〕

外部機関等も活用しながらコンサルティング機能を発揮し、お客様の実情に応じた再生支援活動を引き続き実施しました。

#### 〔事業譲渡、事業承継支援〕

債務整理等に向けた適切な助言や事業譲渡、事業承継支援を行いました。

<平成24年度上期の主な取組み>

#### 〔創業・新事業支援の強化〕

公益財団法人「ひまわりベンチャー育成基金」による助成金の交付（5件15百万円）

ちばぎんキャピタルによるベンチャー企業向け投資の取組み（3件135百万円）

「アジア・アントレプレナーシップ・アワード2012」の協力

柏の葉キャンパス地区にて、千葉県及び三井不動産㈱が中心となり、国内で初めて開催した国際的なベンチャー企業向け表彰制度。

「なのはなコンペ」（千葉大学主催の起業者向け表彰制度）による助成金交付（3件3百万円）

〔事業拡大支援の主な取組み〕

ビジネスマッチング機能の強化

・第3回アグリ商談会の開催

農業生産者および食品加工業者の販路開拓支援を目的として開催。148名の関係者（うちバイヤー14社、農業生産者48社）が参加し、農業経営に関する講演を行うとともに、農業生産者等と食品関連企業との個別商談をつうじて、販路開拓の支援を行いました。

・Japanese Food Trade Fair in Singapore 2012の開催

シンガポールに駐在員事務所を設置している地方銀行4行と共同で日本食材の商談会を開催し、シンガポールへの販路拡大を目指す当行の顧客企業7社が出展しました。（来社数151社）

・第1回ちばぎん食品物産商談会 in ウランバートルの開催

「第3回モンゴルウランバートル日本祭」において当行専用の商談ブースを設営し、顧客企業5社が現地情報を収集するとともに販路拡大に向けた現地バイヤーとの商談を行いました。

外国銀行や他業態との業務提携による顧客サポートの強化

・C I M B ニアガ銀行と業務提携

・独立行政法人日本貿易保険との業務提携

ベトナム・インドネシアセミナー の開催

海外進出を検討しているお客さま向けに、現地情報を積極的に提供しております。

M & A 情報の提供による事業拡大支援

・M & A 成約：2件

外国銀行との協調によるスタンドバイ L / C 及び国内での親子ローンの取組み

・スタンドバイ L / C：7件 990 百万円

・親子ローン取組み：8件 260 百万円

担保や個人保証に過度に依存しない多様な資金調達手段の提供

・私募債：69件 64 億円

・A B L 保証：25件 1,157 百万円（うち保証協会保証付き 16件 563 百万円）

・当行アレソジャーのシンジケートローン組成額：16件 216 億円

・診療報酬、介護給付費債権の流動化：買取額合計 315 億円

顧客企業の環境への取組みを支援する融資制度の創設

・平成24年4月：環境格付融資制度「ちばぎんエコ・ステップ」（融資実績：1件 400 百万円）

・平成24年7月：環境格付融資制度「ちばぎんエコ・ステップ」（融資実績：1件 300 百万円）

・平成24年9月：太陽光発電事業支援融資制度「ちばぎんエコ・パワー」

総合金融サービスの提供

・「ひまわりニーズNAV I (Web版)」の運用開始

ちばぎん総合研究所の会員を対象とした無料のビジネスマッチングサービス

（アクセス件数 74,164 件、会員情報掲載先 630 件、企業情報登録先 425 件、

ニーズ登録件数 287 件、マッチング交渉件数 63 件、マッチング成立件数 28 件）

・ちばぎん総合研究所の後援による「省エネ・ECOセミナー」の開催（来社数 80 社）

〔経営改善、事業再生支援の主な取組み〕

外部機関との連携による経営改善支援

・中小企業再生支援協議会、千葉県産業復興相談センターへの持込み：24 件

・千葉県産業復興センターからの専門家派遣：2 件

・千葉県産業復興相談センターによる出張相談会の開催支援：9 回

国土交通省が実施する「建設企業のための経営戦略アドバイザー事業」に関する同省とのパートナー協定の継続

中小・中堅建設企業の経営課題に対し、建設業に精通した専門家が無料でアドバイスをを行い課題解決を図る取組み。

顧客企業への経営改善支援をつうじた債務者区分のランクアップ支援

- ・経営改善支援取組み：578 先
- ・債務者区分ランクアップ：13 先
- ・再生計画策定：524 先

〔事業譲渡、事業承継支援の主な取組み〕

M & A アドバイザリー業務による事業譲渡支援

- ・M & A 成約：2 件

事業承継及び相続関連業務の受託

- ・経営承継サポートサービス：2 件
- ・遺言作成サポートサービス：47 件
- ・遺言信託：49 件
- ・遺産整理業務：10 件

### (3) 地域の面的再生への参画

自治体と連携した諸活動の取組みにより地域活性化に貢献するとともに、公共施設等の建て替えニーズへの対応や区画整理・再開発事業に計画段階から関与するなど、地域の面的再生に積極的に参画しております。

<平成24年度上期の主な取組み>

千葉県との国際ビジネス振興に関する連携協定締結

当行と千葉県の双方が持つ資源を有効活用し、県内の国際ビジネス振興をつうじて、一層の千葉県経済の活性化に協働で取り組んでおります。

公共施設の建て替え需要などに対するPFIスキームによる融資取組み(9件20億円)

発展地域の地権者に対する不動産有効利用提案及び資金ニーズへの対応

(融資実績：46件65億円)

### (4) その他

上記に加え、以下の活動も実施いたしました。

<平成24年度上期の主な取組み>

「認知症サポーター養成講座(新入行員向け)」の開催(受講者154名)

サービス介助士の取得促進(取得者：24名)

目利き能力向上を図るための中小企業診断士養成講座への行員派遣(3名)

福祉医療機構からの派遣者を医療・介護関連の審査担当として配置(1名)

海外ビジネスサポートデスクの設置

ちばぎんハートフル福祉基金による第3回助成金交付(助成先：8先)

千葉大学での寄付講座や小・中・高校生の職場体験等の金融教育の実施

投資信託「ワールドサポーター」販売に係る寄付の実施(23年下期販売分として1百万円)

(ご参考) 経営改善支援の取組み状況

578 先のお取引先の経営改善支援に取組み、13 先のお取引先の債務者区分がランクアップし、ランクアップ率は2.2%となりました。

(単位:先数)

		期初債務者数 A	うち 経営改善支援 取組み先	のうち期末に	のうち期末に	のうち再生計 画を策定した先 数
				債務者区分がラ ンクアップした先 数	債務者区分が変 化しなかった先 数	
正常先		26,484	1		0	1
要 注 意 先	うちその他要注意先	12,804	490	5	452	451
	うち要管理先	294	39	5	31	32
破綻懸念先		897	49	3	38	41
実質破綻先		270	0	0	0	0
破綻先		54	0	0	0	0
小計( ~ の計)		14,319	578	13	521	524
合計		40,803	579	13	521	525

		経営改善支援 取組み率 = / A	ランクアップ率 = /	再生計画策定 率 = /
正常先		0.0%		100%
要 注 意 先	うちその他要注意先	3.8%	1.0%	92.0%
	うち要管理先	13.2%	12.8%	82.0%
破綻懸念先		5.4%	6.1%	83.6%
実質破綻先		0.0%	-	-
破綻先		0.0%	-	-
小計( ~ の計)		4.0%	2.2%	90.6%
合計		1.4%	2.2%	90.6%